



NSCLC Expert Seminar

2026年11月9日 (月) 19:00-20:00
Web配信 (WebEX Live配信のみ)

*本セミナーは **事前登録制** でございます

【登録用 URL または 右記登録用二次元バーコードよりご登録ください】

【タブレット・スマートフォンからご参加の先生】

・事前に「WebEx」アプリをインストールください

登録用URL : <https://bmsevents.webex.com/weblink/register/re4d010e9c90e98684cade1dc27e17cc3>



特別講演

座長

菅原 俊一 先生

仙台厚生病院 診療管理者 兼 名誉院長

最新の研究成果が明らかにする
抗CTLA-4抗体とPD-1阻害薬の相補的メカニズム

演者

各務 博 先生

埼玉国際大学国際医療センター 呼吸器内科 教授

◆ 日病薬病院薬学認定薬剤師制度領域 V-1 0.5単位を申請予定

- ・日病薬非会員の方で研修単位が必要な方は、事前に会員管理システムに登録をお願いします。
- ・キーワードを複数回アナウンスするので控えてください。
- ・講演開始後15分以降の入室、終了後にキーワードの入力がない場合は研修単位が発行されません。
- ・研修単位は研修会で配布 (表示) されるURLまたは2次元コードから、HOPESSにログインして申請してください。キーワードの入力も必要です。申請がない場合は単位が発行されません。
- ・申込時に、氏名、施設名、メールアドレス、薬剤師登録番号、研修単位の要否が必要です。
- ・メールアドレスは事務連絡のため、必要により宮城県病院薬剤師会事務局に開示いたします。
- ・(専門領域の研修会の場合) 専門領域の受講証はメールにて送付いたします。

Webセミナーご視聴方法

- 本セミナーは「Webex」のシステムによる発信を行います。
 - ・ PCからご視聴頂く場合、ブラウザはEdge、Google Chromeをご利用ください。
 - ・ タブレット端末からご視聴頂く場合は「Webex」のアプリが必要です。



Webセミナー個人視聴方法〔PC〕

1 招待メール

セミナー開始時間になったら、事前に送付された「視聴用URL」または「ミーティング番号とパスワード」を使用して参加します。

2 セミナーへのアクセス方法と参加者情報の入力

● 視聴用URLを使用して参加する場合

以下のURLにアクセスし、「ミーティング情報を入力」の部分にミーティング番号(5から始まる9桁の数字)を入力し、Enterキーをクリックします。
<https://bms-japan.webex.com>

● ミーティング番号とパスワードを使用して参加する場合

パスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

ミーティングに関する詳細を表示するには、ミーティングのパスワードを入力してください。

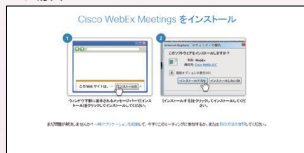
名前欄に施設名とお名前、メールアドレスを入力して「参加」ボタンをクリックして下さい。



3 ブラウザに、WebExの機能を追加

初めて参加する場合、インストール画面が表示されますので、画面の手順に従って操作を行ってください。

IEの場合



4 音声設定の確認、変更

セミナーに参加すると下記の画面が表示されます。画面下部の右にある、「設定」をクリックし、音声接続ダイアログを表示させます。



5 音声設定の確認、変更

視聴に使用するスピーカーとマイクを選択し、ボリュームレベルを調整します。



6 ミーティングに参加

「ミーティングに参加」ボタンをクリックし、セミナーに参加します。



Webセミナー個人視聴方法〔iPhone iPad Android スマートフォン〕

1 WebExアプリのインストール

App store または Play ストアより「Cisco WebEx Meetings」と検索してWebExアプリをインストールします。



2 Webセミナーに参加

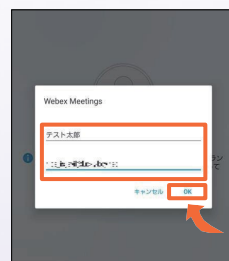
事前に送付された「招待メール」を開き、開始時間になりましたら、「ここから参加してください」のリンクをクリックしてください。



※WebExアプリをインストールせずにメールのリンクをクリックすると、App store または Play ストアのアプリインストール画面に遷移します。

3 参加者情報を入力

メールのリンクをクリックすると、自動的にアプリが起動します。お名前、メールアドレスを入力し、[OK] をタップします。



4 音声接続

セミナーの画面が立ち上がりましたら、音声接続ボタン(受話器マーク)→「インターネット通話」の順にタップし、音声を接続します。

